

いそそそめき并湯清日記時小十四歳

るり後清子鷹師清日記るり正保三年

二月遺跡とつ清日記家譜今小普清  
入江乙次郎倫信の祖なり

庵原

九右衛門絨智吉重按庶流次郎吉忠家傳六彌五

玄陽信忠小傳の先祖ハ藤原氏に武部大輔頼清より五代の

孫右衛門尉信忠駿河國庵原郡小住今ハ寛永藩に

仕之後めさむ

東照宮

台徳院殿小歴其子九右衛門吉時

と按庶流次郎吉忠家傳ハ忠重つくる駿河に生す

台徳院殿小伝たてまわつり大番おほばん伝ついで

とめ元和元年二十四歳についで死し

其子九こ左ひだり傳ついで名勝なかつぶらハ傳ついでハ忠久ちゆうきうとついで

武藏小生むさしのおせいれ

台徳院殿

大猷院殿小つおほたういんつついでままつついでりり寛永かんえい大番おほばん伝ついで

はとめはとめ傳ついで寛永四年二十一歳についで

死しハ寛永かんえい其子九こ左ひだり傳ついで忠國ちゆうくにハ傳ついでハ忠國ちゆうくに名な

と記とハ名勝なかつぶらの子こと権とハは政せいハは今いま清日記せいじに小こ寛永かんえい諸しよ  
ハ忠國ちゆうくに一代いちだいとと脱だつせせハは明めいハは故こハ清日記せいじにハ庶流しよりゆう次郎じちろハ忠  
安あハ家傳けだんハは大番おほばんととつつハは女に清日記せいじに庶流しよりゆう次郎じちろハ  
忠安ちゆうあんハ家傳けだん

采地さいち二百石にひやくいしと知ち行ゆきハ寛永十二年かんえいじふにねん死し

ハは傳ついで其子そのこ権八郎けんぱちろ名政なせいハ武藏小生むさしのおせいハは寛永かんえい

諸しよ家け寛永十年かんえいじふねんととつつハは女に

大猷院殿小辨おほたういん傳ついで同十二年どうじふにねん十月じふがつ

遺跡いせきととつつ清日記せいじに家傳けだん子孫しよそん  
系圖けいず詳しやうハは